

郡山福祉会

うねめ通信

法人基本理念
「奉仕と平等な人間愛」



発行者／社会福祉法人郡山福祉会
責任者／法人本部長 矢部 伸一
住 所／郡山市片平町字妙見館1番地2
TEL 024-961-2399／FAX 024-961-2397



第26回福島県輪投げ大会優勝 平成26年10月3日 二本松市城山総合体育館

福島県養護軽費老人ホーム・ケアハウス連絡協議会主催の福島県輪投げ大会で、1年ぶり4度目の優勝を果たしました。21チームの参加があり、7人編成の団体戦と個人戦が行われました。直径20cmゴム製の輪を投げて点数を競う競技で、簡単に見えますが競技として奥の深いものがあります。1本300gを超える輪を9本投げて点数を競うのですが、集中力と体力が要求されるなかなか難しい競技です。団体戦ではみんなでカバーし合って高得点を目指すため、固いチームワークが必要となってきます。なかなか手にすることのできない福島県ナンバー1の座を目指して、選手の皆さんは毎日練習をかさねていました。健康づくり、生きがいづくりに大いに役立っています。26回という開催回数を重ねるこの大会の運営に携わる皆様に感謝するとともに、参加される皆様のご健勝を願い、来年の大会に向けて練習を始めております。

軽費老人ホーム(A型)采女の里やすらぎ

TEL:024-961-2399/FAX:024-961-2397

特別養護老人ホームうねめの里

TEL:024-961-8633/FAX:024-961-7899

うねめの里デイサービスえみふる

TEL:024-962-7820/FAX:024-962-7821

居宅介護支援事業所うねめの里介護保険センター

TEL:024-961-2795/FAX:024-962-7821

特別養護老人ホームうねめの里

敬老会 (片平町)9月7日

(うねめの里) 9月15日



片平町のふれあいセンターで開催された片平地区敬老会に、今年米寿の節目を迎えられた入居者様と一緒に出席して参りました。式典後のアトラクション等全ての演目を楽まれ、笑顔が見られました。



うねめの里敬老会を開催致しました。式典では、喜寿・米寿の入居者様には表彰状と記念品を、古希・傘寿・卒寿そして最高齢の入居者様には記念品をお贈りしました。今年も、記念品は担当職員が心をこめて描いた絵手紙をフォトフレームに入れてお渡ししました。式典後のアトラクションでは、28Kgの立派なマグロの解体ショーが行われ、会場は大いに盛り上がりました。昼食にはマグロの刺身と握りの両方をお楽しみ戴きました。午後は、うねめの里新人職員によるAKBのダンスと、デイサービス職員によるフラダンス、民謡の披露等、アットホームな雰囲気のお楽しみ戴きました。

100歳賀寿祝い 10月8日



こもれびユニットにお住いの寺田ツネヨ様の100歳賀寿授与式を行ないました。当日、県中保健福祉事務所健康福祉部長からは知事賀寿と記念品を、品川郡山市長からは市長賀寿と記念品、そしてお祝い金が手渡されました。席上、ツネヨ様はお祝い金の一部を「郡山すこやか子育て基金」に寄付され、品川市長から感謝状が贈られました。また、式後には、ツネヨ様の長男様の民謡をはじめ、親族様方が日本舞踊や祝吟、ピアノの演奏を披露され、ツネヨ様の100歳をお祝い致しました。

文化祭 10月25日～10月31日



今年も文化祭の季節がやってまいりました。余暇活動の時間に作品を作成される入居者様の姿が多くみられ、たくさんの作品が出品されました。事務所前廊下と1階ホールに展示され、皆様に投票していただき、11月3日に表彰式を行いました。今年の団体金賞は、わかば・ひだまりグループ・こもれびユニットの「のれん」、個人金賞は、1階にお住いの入居者様の「書」となりました。優秀作品は、今年も「郡山市高齢者作品展」に出品する予定です。



片平小学校 学習発表会参加

10月25日



入居者様と一緒に、地元片平小学校の学習発表会におじゃして来ました。片平小学校は、今年創立140周年を迎え、子どもたちが小学校の歴史について発表してくれました。入居者様は小学校の歴史に感心したり、子どもたちの歌やダンス、楽器の演奏に目を細め、終始笑顔で発表会を楽しみ、子どもたちとの親睦を深めました。

共に笑い、共に悲しみ、そして共に生きていく、共に暮らしていく

慰問 9月14日



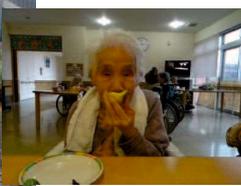
今年も郡山吹奏楽団の皆様が来て下さり、「花子とアン」のテーマソング「にじいろ」や、坂本九メドレー、美空ひばりメドレー等々沢山の素晴らしい演奏を披露して下さいました。入居者様は、大好きな美空ひばりさんの曲を口ずさんだり、ノリノリで手拍子をしたりと楽しくそして大変心温まるステージになりました。

音楽交流会 10月30日



うねめの里文化祭事業の一環として、今年は音楽交流会を開催致しました。交流会では、余暇チーム職員によるアニマル楽器の演奏や、男性職員のピアノ演奏に加え、オカリナ奏者、曾根様の優しいオカリナの音色をお楽しみ戴きました。入居者様はオカリナに合わせて小学唱歌を合唱し、デイサービスの利用者様と交流を深めました。余暇チームの職員は「たきび」を演奏し、オカリナ奏者の曾根様は「紅葉」や「汽車」「故郷」等の唱歌に加え「北国の春」等の演歌も演奏して下さいました。会の仕舞には、デイの利用者様の指揮でうねめの里讃歌を大合唱し、音楽が心にしみる優しい交流会となりました。

焼き芋パーティー 11月9日



施設内で焼き芋パーティーを行いました。事前に蒸かしておいた芋を中庭で職員が炭火を使って焼きました。当日はあいこの雨となってしまう、施設内から焼いているところを見学しました。出来上がった芋はおやつにおいしくいただきました。とても好評でした。

秋のお茶会 11月10日



うねめの里秋の茶会を開催致しました。当日は裏千家淡交会郡山支部の熊田先生をはじめ2名の先生方がお越しになり、立礼式のお点前で美味しいお茶を点ててくださいました。今年も、担当職員が和服に身を包み、入居者様お一人お一人に和菓子とお抹茶をお運びし、お楽しみいただきました。今回の和菓子は、地元片平町の大藤屋さんに作っていただいた「秋桜」と「彩どり」でした。懐かしそうにお茶碗を眺める入居者様やお抹茶のお代わりをされる入居者様がいたり、なごやかな茶会となりました。

不在者投票 10月21日



福島県知事の不在此投票を行いました。投票を希望された25名の入居者様お一人ひとりに会議室で投票して戴きました。入居者様はしっかりと文字で候補者の名前を記入し、一票を投じていました。

そば打ち実演 11月13日



毎年恒例のそば打ち実演を行いました。目の前で行われるそば打ちの実演に皆様興味津々で見学されていきました。実際にそばの生地を手にとり、やわらかさや匂いを確かめておりました。出来上がったそばは、お昼にざるそばとして提供されました。

管理栄養士 豆知識

白菜について

冬野菜の代表格といえば、甘みのある白菜。白菜は栄養価が低いと思われがちですが、ビタミンやミネラルがバランスよく含まれています。白菜のビタミンは水溶性なので、鍋料理に使用するときは煮汁ごと栄養を逃さずにとりいれましょう。鍋の季節に大活躍の野菜です。



軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

健康教室

9月4日、10月2日



保住 キミ先生

栄養士の方による食育教室が行われ、大豆に関する様々な情報を聞くことができました。



阿部 雄二先生

福祉専門員の方より、杖・歩行器等、補助用品の選び方、利用のための基礎知識を学びました。

入居者懇談会

11月5日



入居者の方々と施設職員との懇談会を行いました。

敬老会

9月11日



昼食を兼ねての敬老会が行われました。寿々蘭会様の踊りに職員のダンスと盛りだくさん。入居者の皆さん、楽しまれていました。



健康ウォーキング

10月2日



皆さん、自身の体力に合わせて、森の中や広場を散策されて、最後には広場の噴水をみんなで見ることができました。

IN 郡山こどもの森公園



レク・芋煮会

10月23日



たくさんの方が参加し、体を動かした後、少し肌寒い感じではありましたが、外で温かい豚汁やおにぎりを美味しくいただきました。今年も地域の方に参加していただき、入居者の方と交流を深められました。



日帰り旅行

10月30日



IN 那須どうぶつ王国

那須高原に日帰り旅行に行ってきました。秋の風に吹かれながら、かわいい動物とふれあい、珍しい景色を楽しみました。



片平幼稚園生との交流会

10月31日



片平幼稚園年少児「りす組」の皆さんと交流会が行われました。「ゲーチョコキパーでなにつくろう」や「お寺のおしょうさん」で手遊びしてから、ビニール袋でロケットを作って飛ばしてみました。

最後に、手作りのプレゼント交換と入居者の皆さん全員と握手し、笑顔いっぱいの楽しいひと時を過ごしました。

慰問

11月7日

ふくしま四人会様

ありがとうございました



うねめの里デイサービスえみふる

敬老会



まぐろの解体ショー！

今年も、うねめの里さんと合同で行いました。まぐろの解体ショーや、職員の余興等楽しい一日となりました。受賞者の方にペン立てと、利用者様皆さまに手作りのカードのプレゼントをしました。大変喜んでいただけました。

文化祭



団体作品



金賞



銀賞



秋の運動会

10月15～17日



競技種目は、ストラックアウト・焼き芋掘りゲーム・プリン運びの3種でした。新ゲームの焼き芋掘りも大変盛り上がり、スポーツの秋、楽しく身体を動かしました！

芋煮会

10月23～25日



おにぎりは、わかめとゆかりの2種類でした。



利用者様と一緒に野菜を切ったり、おにぎりを握って頂きました。豚汁の味付けは「サイコー！」だったそうです。

焼き芋



6月に植えたさつまいもが、大収穫！！11月18日に焼き芋をしました。炭をおこして、本格的に焼いたさつまいもは、ほくほくしてとても美味しいと好評でした。

大安場史跡公園 (櫓の実笛作り)



笛の音がなった時は感動しました！

外出

今年は、逢瀬公園や、熱海方面へ！

紅葉狩り

(熱海駅前足湯)



11月19日開催しました！ えみふる健康教室 『おなか元気教室』

えみふるから、食や健康に関する情報を発信したい、そのような思いで始めたえみふる健康教室。本年度第二弾は、郡山ヤクルト販売様を講師に招き、食べ物を消化するおなかの中のしくみのお話や、元気で過ごせる体操教室を行いました。



大腸の長さだそうです！

行事予定

軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

- ・12月12日……高齢者作品展
- ・12月18日……イルミネーションドライブ
- ・12月25日……忘年会
- ・12月28日……餅つき
- ・1月22日……新年会
- ・1月下旬……文化祭・初釜・新春レク
- ・2月中旬……茶話会
- ・2月中旬……映画上映会

特別養護老人ホームうねめの里

- ・12月7日……感謝祭
- ・12月22～24日……ゆず湯
- ・12月27日……餅つき
- ・1月12日……新年会
- ・1月27・28日……初釜
- ・2月3日……豆まき



御 礼

★ボランティア

- ・和田トヨ子様
- ・片平地区ボランティア様
- ・皆川龍旺様
- ・橋本倉義様
- ・佐久間亨様
- ・寺田宏様
- ・吉田桂子様
- ・石川桂子様
- ・野口由美子様
- ・大木康子様
- ・喜古徳子様
- ・大越智枝子様
- ・井上美恵子様
- ・山口静子様
- ・在宅訪問マッサージ様
- ・郡山情報ビジネス専門学校様

★勉強会

- ・白十字(株)様
- ・(株)あかね福祉様
- ・フクダ電子南東北販売(株)様

- ・郡山ヤクルト販売(株)様
- ・齋藤悦子様
- ・五十嵐信子様
- ・福島栄養コンサルタント 保住キミ様
- ・大塚製薬株式会社 野崎石松様
- ・株式会社ホット郡山 阿部雄二様

★ご寄付・寄贈

- ・(株)ニラク 美術館通り店様
- ・(株)アサカ理研様

★慰問

- ・ももの会様
- ・ふくしま四人会様
- ・オカリナボランティア様
- ・裏千家教授者 熊田宗順様 他2名
- ・郡山吹奏楽団様
- ・オカリナ奏者 曾根様
- ・郡山カナリヤ会様

皆様の温かいご支援、ありがとうございます



インフルエンザ

看護 松岡 新一

毎年、秋から冬がインフルエンザの流行シーズンです。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化する恐れもあります。流行を防ぐためには原因によるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。感染を広げないために一人一人が「かからない」「うつさない」こととインフルエンザの予防接種を受けましょう。



うねめの里介護保険センター

所長 山川 綾子

郡山市独自のサービスや介護保険外のサービスについてのお話をさせていただきます。

まず、温泉利用券についてですが、要支援・要介護認定を受けていない70歳以上の方に健康の増進を図る為に助成されるものです。70歳から74歳までの方は500円券を年間8枚助成し、75歳以上の方は年間12枚が助成されます。

次に、はり・きゅう・マッサージ施術費助成についてですが、70歳以上の方、および寝たきりまたは認知症高齢者を介護している60歳以上の方などに、健康保持・疲労回復を図る為、施術費の一部を助成するものです。対象者は①75歳以上の高齢者②70～74歳の元気高齢者(要支援・要介護認定を受けていない方)③65歳以上の寝たきりまたは認知症高齢者を介護している60歳以上の方です。

次に、日常生活用品の給付というサービスについてですが、介護保険の要介護認定を受けている65歳以上の方が対象ですが、所得制限があります。要介護1～5に認定された方のうち本人が市民税非課税の方の場合、1ヶ月3000円分を年間12枚までが助成され、また、市民税非課税世帯で要介護4・5の方を介護している方には、1ヶ月6000円分を年間12枚までが助成されます。

平成27年度新入職員内定式

編集後記



10月25日に、平成27年度入社予定者の内定式を行ないました。平成27年4月1日の「地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ」オープンに向け、例年よりも早く人材育成研修を開始する予定です。

当日は来春卒業予定者が集い、自己紹介や職場のモラル・今後の研修日程についての説明等を受けた後、入社までの自宅学習の課題を渡され、入社に向けて気持ちを引き締めていました。

11月22日頃を「小雪」(しょうせつ)と言ひ、木々の葉が落ち、山には初雪が舞い始める頃で、「小雪」とは、冬とは言えまだ雪はさほど多くないという意味があるそうです。山々を見ると確かに雪が降り、白くなっているのを見かけます。だんだんと寒さも厳しくなっていますので、体調管理には十分お気を付け下さい。

(相良)